

ハザワ・プロムナード

羽沢横浜国大駅新設に伴う地下駅モデルの提案

日本工業大学 大倉大輝



現在わが国の都心部では、新たな鉄道路線事業の必要性が低下する一方で、既設路線の地下化及び地下駅の新設が進んでいる。高架路線に比べ、地下路線は景観や騒音などの住環境を損なう要因が少なく、地上の土地を使用しないという利点がある。しかし現在建設されている地下駅には、内部空間の魅力が乏しいものや、周辺環境に対する配慮の欠けたものが少なくない。これらを踏まえ本計画では、現在計画されている都市鉄道利便事業の代替案として、内部空間の魅力に富み、かつ周辺の街と多様な空間的・用途的な関係をもつ、新たな地下駅を提案する。

都市の既存地下駅の分析

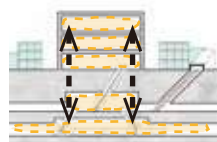
【駅と周辺建物とのギャップ】



日本の鉄道事業体制【土木と建築の分担範囲】



【分厚いスラブによる内部空間の分析】



内部空間は、利用者が滞在する上で心地良い空間が計画された事例はあまり見られない。その理由として、日本の鉄道事業体制の問題が挙げられる。駅の計画において、通常土木と建築の分担は明確であり「土木＝躯体」「建築＝仕上げ」という区分がされている。このことから、地下駅の内部と上部の建物という範囲のみを、建築の設計者が担当しているため内部空間の魅力が乏しい駅の原因となっている。

想定敷地



相鉄直通線 / 羽沢横浜国大駅事業の概要

【相鉄直通線事業の概要】

相鉄・J R直通線は、相鉄本線西谷駅とJ R東海道貨物線横浜羽沢駅付近間に連絡線（約2.7km）を新設し、この連絡線を利用して相鉄線とJ R線が相互直通運転を行うもの。また、相鉄・東急直通線は、J R東海道貨物線横浜羽沢駅付近と東急東横線・目黒線日吉駅間に連絡線（約10.0km）を新設し、この連絡線を利用して相鉄線と東急線が相互直通運転を行うもの。

これらにより横浜西部及び神奈川県央部と東京都心部の地域間の連通性が向上し、広域鉄道ネットワークの形成と機能の高質化が図られる。さらに横浜駅やJ R東海道線等の既設路線の混雑緩和や乗客定数の減少、地域の活性化等にも寄与する。新たな鉄道ネットワークが形成されることにより、地域間の連携と活性化が図られ、各地域のさらなる発展に寄与する。



引用：www.chokoku-tsun.jp

【羽沢横浜国大駅事業の概要】

本工事は、相鉄本線西谷駅からJ R東海道貨物線横浜羽沢駅付近までの区間に連絡線を建設し、横浜羽沢駅付近に延長約220mの鉄道地下駅を開削工法により築造する工事で、駅舎は最大幅員21.7m、深さ約13mの鉄筋コンクリート二層構造になる。

■設計案の法規

駅主室部地階
第1層構造地階
第2層構造地階
第3層構造地階
第4層構造地階
第5層構造地階
第6層構造地階
第7層構造地階
第8層構造地階
第9層構造地階
第10層構造地階
第11層構造地階
第12層構造地階
第13層構造地階
第14層構造地階
第15層構造地階
第16層構造地階
第17層構造地階
第18層構造地階
第19層構造地階
第20層構造地階
第21層構造地階
第22層構造地階
第23層構造地階
第24層構造地階
第25層構造地階
第26層構造地階
第27層構造地階
第28層構造地階
第29層構造地階
第30層構造地階
第31層構造地階
第32層構造地階
第33層構造地階
第34層構造地階
第35層構造地階
第36層構造地階
第37層構造地階
第38層構造地階
第39層構造地階
第40層構造地階
第41層構造地階
第42層構造地階
第43層構造地階
第44層構造地階
第45層構造地階
第46層構造地階
第47層構造地階
第48層構造地階
第49層構造地階
第50層構造地階
第51層構造地階
第52層構造地階
第53層構造地階
第54層構造地階
第55層構造地階
第56層構造地階
第57層構造地階
第58層構造地階
第59層構造地階
第60層構造地階
第61層構造地階
第62層構造地階
第63層構造地階
第64層構造地階
第65層構造地階
第66層構造地階
第67層構造地階
第68層構造地階
第69層構造地階
第70層構造地階
第71層構造地階
第72層構造地階
第73層構造地階
第74層構造地階
第75層構造地階
第76層構造地階
第77層構造地階
第78層構造地階
第79層構造地階
第80層構造地階
第81層構造地階
第82層構造地階
第83層構造地階
第84層構造地階
第85層構造地階
第86層構造地階
第87層構造地階
第88層構造地階
第89層構造地階
第90層構造地階
第91層構造地階
第92層構造地階
第93層構造地階
第94層構造地階
第95層構造地階
第96層構造地階
第97層構造地階
第98層構造地階
第99層構造地階
第100層構造地階

駅主室部地階

第1層構造地階

第2層構造地階

第3層構造地階

第4層構造地階

第5層構造地階

第6層構造地階

第7層構造地階

第8層構造地階

第9層構造地階

第10層構造地階

第11層構造地階

第12層構造地階

第13層構造地階

第14層構造地階

第15層構造地階

第16層構造地階

第17層構造地階

第18層構造地階

第19層構造地階

第20層構造地階

第21層構造地階

第22層構造地階

第23層構造地階

第24層構造地階

第25層構造地階

第26層構造地階

第27層構造地階

第28層構造地階

第29層構造地階

第30層構造地階

第31層構造地階

第32層構造地階

第33層構造地階

第34層構造地階

第35層構造地階

第36層構造地階

第37層構造地階

第38層構造地階

第39層構造地階

第40層構造地階

第41層構造地階

第42層構造地階

第43層構造地階

第44層構造地階

第45層構造地階

第46層構造地階

第47層構造地階

第48層構造地階

第49層構造地階

第50層構造地階

第51層構造地階

第52層構造地階

第53層構造地階

第54層構造地階

第55層構造地階

第56層構造地階

第57層構造地階

第58層構造地階

第59層構造地階

第60層構造地階

第61層構造地階

第62層構造地階

第63層構造地階

第64層構造地階

第65層構造地階

第66層構造地階

第67層構造地階

第68層構造地階

第69層構造地階

第70層構造地階

第71層構造地階

第72層構造地階

第73層構造地階

第74層構造地階

第75層構造地階

第76層構造地階

第77層構造地階

第78層構造地階

第79層構造地階

第80層構造地階

第81層構造地階

第82層構造地階

第83層構造地階

第84層構造地階

第85層構造地階

第86層構造地階

第87層構造地階

第88層構造地階

第89層構造地階

第90層構造地階

第91層構造地階

第92層構造地階

第93層構造地階

第94層構造地階

第95層構造地階

第96層構造地階

第97層構造地階

第98層構造地階

第99層構造地階

第100層構造地階

第101層構造地階

第102層構造地階

第103層構造地階

第104層構造地階

第105層構造地階

第106層構造地階

第107層構造地階

第108層構造地階

第109層構造地階

第110層構造地階

第111層構造地階

第112層構造地階

第113層構造地階

第114層構造地階

第115層構造地階

第116層構造地階

第117層構造地階

第118層構造地階

第119層構造地階

第120層構造地階

第121層構造地階

第122層構造地階

第123層構造地階

第124層構造地階

第125層構造地階

第126層構造地階

第127層構造地階

第128層構造地階

第129層構造地階

第130層構造地階

第131層構造地階

第132層構造地階

第133層構造地階

第134層構造地階

第135層構造地階

第136層構造地階

第137層構造地階

第138層構造地階

第139層構造地階

第140層構造地階

第141層構造地階

第142層構造地階

第143層構造地階

第144層構造地階

第145層構造地階

第146層構造地階

第147層構造地階

第148層構造地階

第149層構造地階

第150層構造地階

第151層構造地階

第152層構造地階

第153層構造地階

第154層構造地階

第155層構造地階

第156層構造地階

第157層構造地階

第158層構造地階

第159層構造地階

第160層構造地階

第161層構造地階

第162層構造地階

第163層構造地階

第164層構造地階

第165層構造地階

第166層構造地階

第167層構造地階

第168層構造地階

第169層構造地階

第170層構造地階

第171層構造地階

第172層構造地階

第173層構造地階

第174層構造地階

第175層構造地階

第176層構造地階

第177層構造地階

第178層構造地階

第179層構造地階

第180層構造地階

第181層構造地階

第182層構造地階

第183層構造地階

第184層構造地階

第185層構造地階

第186層構造地階

第187層構造地階

第188層構造地階

第189層構造地階

第190層構造地階

第191層構造地階

第192層構造地階

第193層構造地階

第194層構造地階

第195層構造地階

第196層構造地階

第197層構造地階

第198層構造地階

第199層構造地階

第200層構造地階

第201層構造地階

第202層構造地階

第203層構造地階

第204層構造地階

第205層構造地階

第206層構造地階

第207層構造地階

第208層構造地階

第209層構造地階

第210層構造地階

第211層構造地階

第212層構造地階

第213層構造地階

第214層構造地階

第215層構造地階

第216層構造地階

第217層構造地階

第218層構造地階

第219層構造地階

第220層構造地階

第221層構造地階

第222層構造地階

第223層構造地階

第224層構造地階

第225層構造地階

第226層構造地階

第227層構造地階

第228層構造地階

第229層構造地階

第230層構造地階

全体構成

■用途配列

東京部心部への交通の利便性が高まり、旅行者や出張者等、来訪者の増加が見込まれる。多種多様な来訪者の目的に合わせ、本計画では様々な用途を配置する。商業テナントに加え、保育園は新たに当地地に移住してくる家族づれを、カプセルホテル部心部への出張者を対象にしている。

- ：カプセルホテル
- ：保育園
- ：こども図書館
- ：商業テナント
- ：フィットネスジム
- ：体育館
- ：駅ラテ内

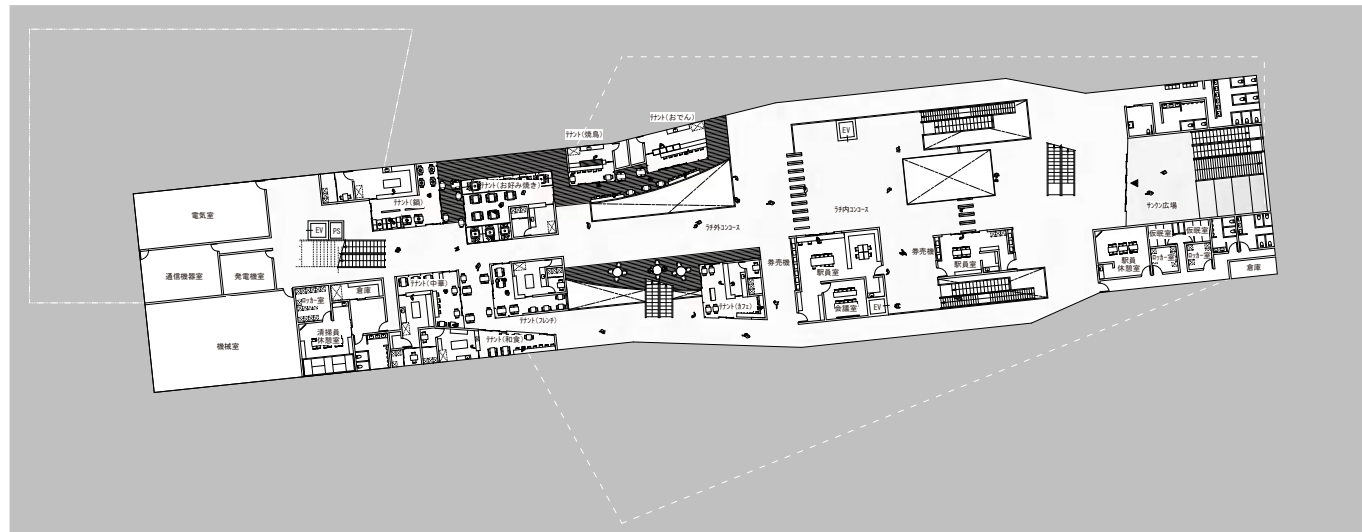
■プロムナード（動線）

敷地及び駅を横断するように、半外部空間を複数配置した「プロムナード」を計画する。半外部空間を複数配置した「プロムナード」を計画することで、建築内外の境界を曖昧にし、敷地全体の空間的な連続性を図る。内外の明確な境界を無くすることで、駅が「ホーム」が敷地周りに対して圧迫感を与えず、計画地全体が街に溶け込んだ広場的な存在となる。

- ：主な動線
- ：幹線動線

■半外部空間による抜け / 街に対してのヴォリューム操作

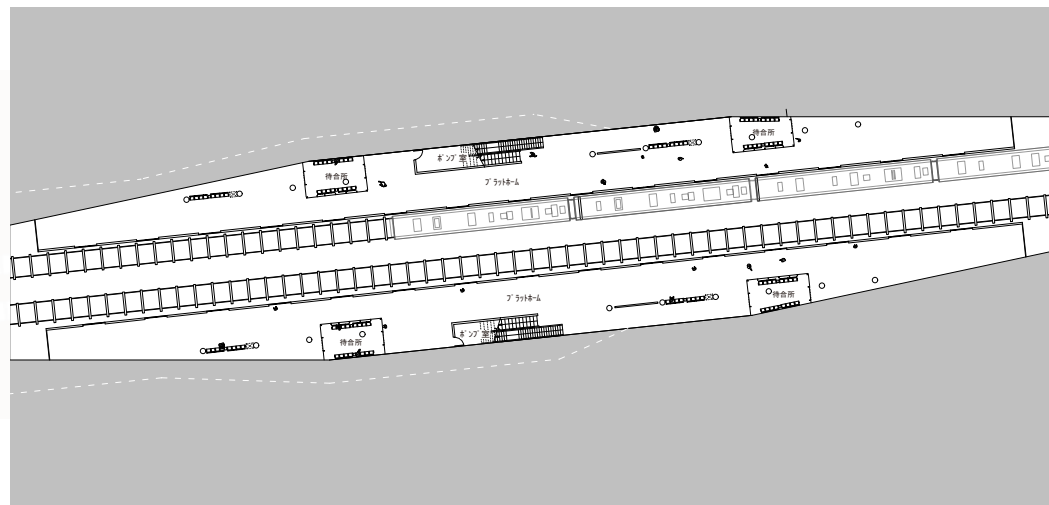
三種を敷地内に分散配置する。駅ホーム間の広さによる半外部空間を設けることにより、敷地内に二方向の街を作り出す。駅が「ホーム」を、隣接地区に行くにつれ小さく分断していくことにより、街に対して圧迫感を与えず周辺が「ホーム」の調和を図る。



GL-3000 平面図 S=1/300

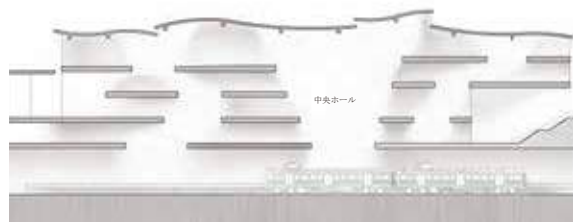


大きく開けられた吹抜けによってプラットフォームに日光が差込み、開放感が増します。



GL-12000 平面図 S=1/300

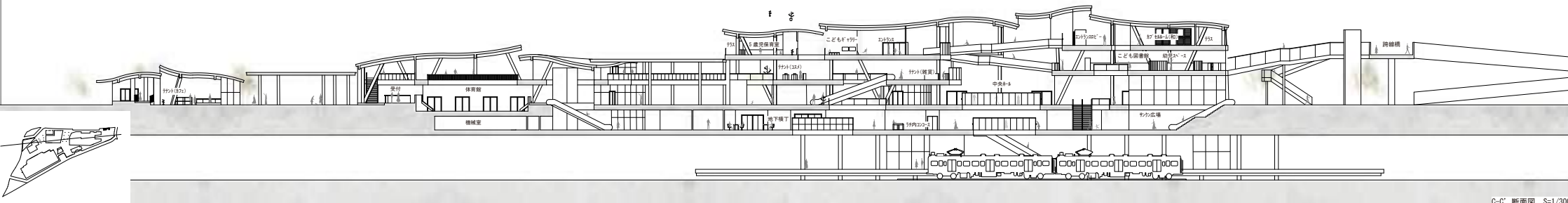
断面構成の考え方



駅構内には、地下のプラットフォームから地上3階までS階層に渡る吹抜けの中央ホールを設ける。さらに中央ホール周辺を取り囲むように配置された小さな吹抜け周辺は、開放性の高い空間であり、人々の日常的な活動を生み出す「プロムナード」の役割を担う。

「吹抜けと架構に巻きつく植栽」

吹抜け部の手すりや柱に絡みつくように植栽を配置する。上下階の繋がりを強くすると共に、プロムナードを散策する道標となる。敷地内に散策する魅力が生まれる。



敷地内にはカフェ棟、公共棟、駅棟の3棟を計画する。

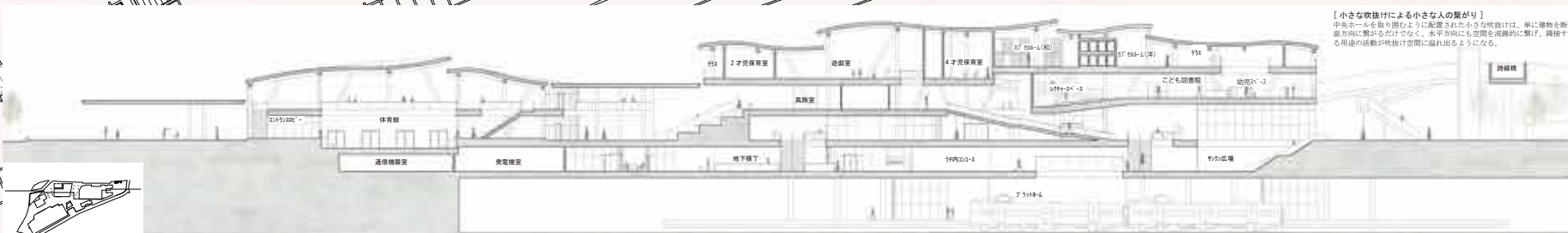
- 元計画されている高層棟との連携や街の立間口という立地を考慮し、滞在できる飲食テナントを複数内包するカフェを配置する。
- 公共棟には体育館やフィットネスジム、市民ギャラリーを設け、主に高層棟住民や敷地内 周辺住民・県立大学の学生が利用することを想定する。
- 駅棟は、前面道路に隣接して大きな開放空間の中央ホールと、それを取り囲むように飲食テナントを配置することにより中央ホールでの人の活動を誘発する。



アプローチの様子

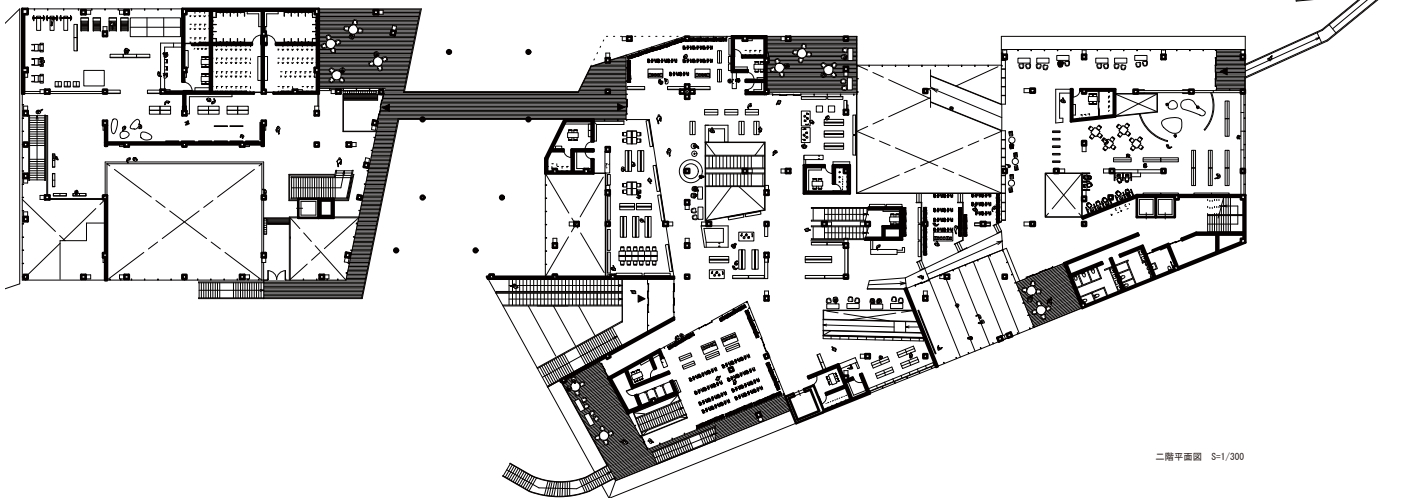


流線的な屋根に覆われた中央ホールは開放性が高く、分節された屋根の間から入り込む自然光によって室内は明るく照らされる。



〔地上二階〕 公共棟
駅棟
フィットネスジム
商業テナント/こども図書館

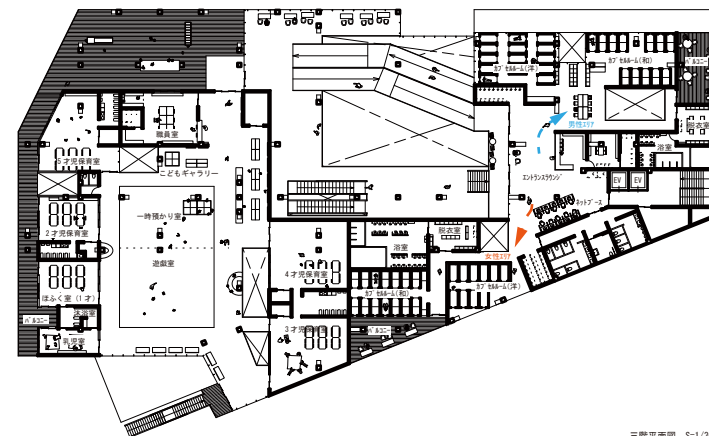
□公共棟は、フィットネスジムと市民ギャラリーを配置し、市民ギャラリーは自作した作品を展示することができる。
□駅棟には物販テナント、こども図書館を配置する。こども図書館では三階の保育園を利用する親子が、主な利用者に想定する。



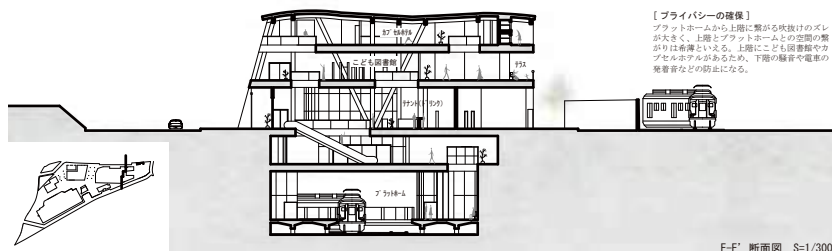
二階平面図 S=1/300

〔地上三階〕 保育園 / カプセルホテル

駅三階には、保育園 / カプセルホテルを配置する。
保育園は当地域に新しく移り住み増加するこどもを受け入れる。保育園内部は、中央の遊戯室を取り囲むように0才〜5才の保育室を配置することで、保育園全体の活動が遊戯室中心で発生していく。
直通事業により、近隣都市の横浜や渋谷までの交通時間が短縮された。都市への出張者や旅行者等の利用者の増加が見込まれる。そうした利用者がカプセルホテルを利用することを想定する。

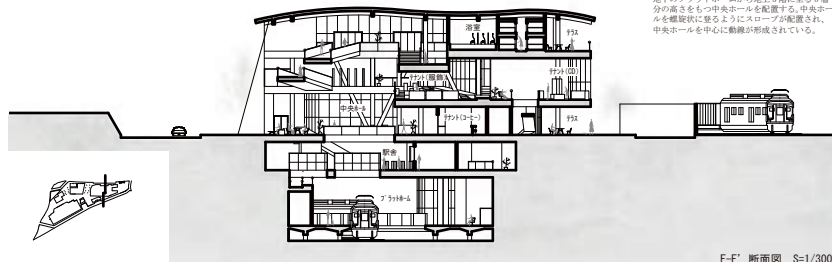


三階平面図 S=1/300



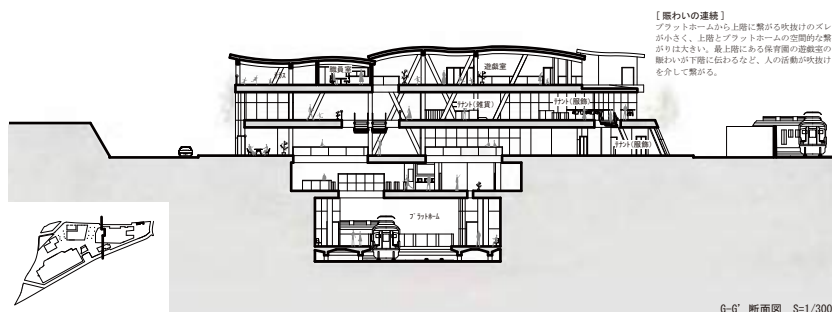
【プライバシーの確保】
フラットホームから上階に繋がる吹き抜けのズレが大きくなり、上階とフラットホームとの空間的繋がりは希薄といえる。上階にこども図書館やカプセルホテルがあるため、下階の騒音や電車の発着音などが伝播しやすくなる。

E-E' 断面図 S=1/300



【動線経路】
地下のフラットホームから地上3階に至る5層分の高さを7つの中央ホールを配置する。中央ホールを縦線状に繋ぎながらスロープが配置され、中央ホールを中心に動線が形成されている。

F-F' 断面図 S=1/300

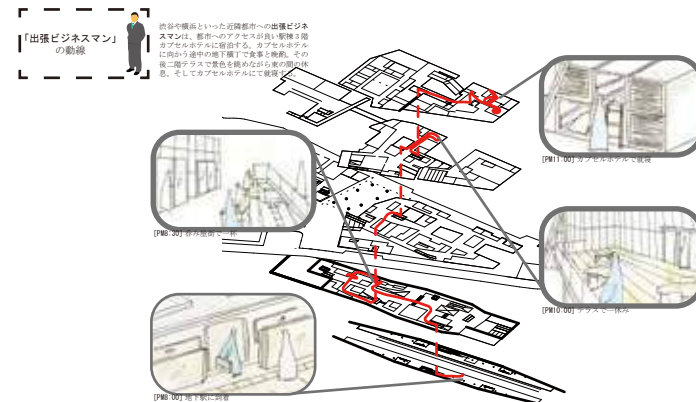


【賑わいの連続】
フラットホームから上階に繋がる吹き抜けのズレが大きくなり、上階とフラットホームの空間的な繋がりは大きい。最上階にある保育園の遊戯室の賑わいが下階に伝わるなど、人の活動が吹き抜けを介して繋がる。

G-G' 断面図 S=1/300



吹き抜け周辺の手すりや柱に、植栽を配置し、上下階の関係を強めると共に、プロムナードを散策する道線となる。



【出張ビジネスマン】の動線

中央や周辺といった近隣都市への出張ビジネスマンは、都心へのアクセスが良いため駅周辺のカプセルホテルに宿泊する。カプセルホテルに向かう途中の地下で乗換する。その後、その後二階でバスで登る。そしてカプセルホテルに到着する。

